

BPR - ROI（業務改革投資対効果）分析

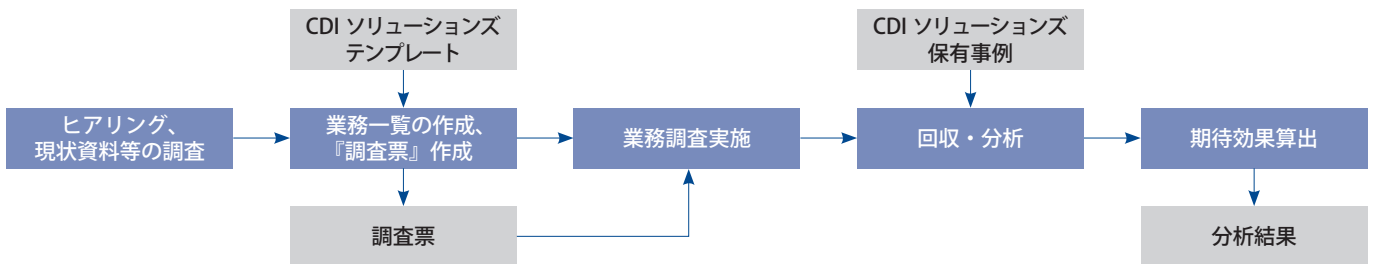
どの業務にどれくらい時間を費やしているのだろう？

- 各業務機能において「付加価値がある業務」に十分な時間を割けているか？
- 業務の「ムリ・ムダ・ムラ」はどこにあるか？
- システムへの二重入力や情報へのアクセスに多大な時間を要していないか？
- 「見たい」形で情報を整理するために手間をかけすぎているか？

・・・これらの状況を把握することにより、業務改革の「ツボ」が明らかになります。個別業務ごとの「ムダ取り」に有効なのはもちろん、全社的視点から「高付加価値業務」の構築、また IT を活用した BPR/ システム改革の円滑な実施に対し、「業務の現状」は解を与えてくれます。

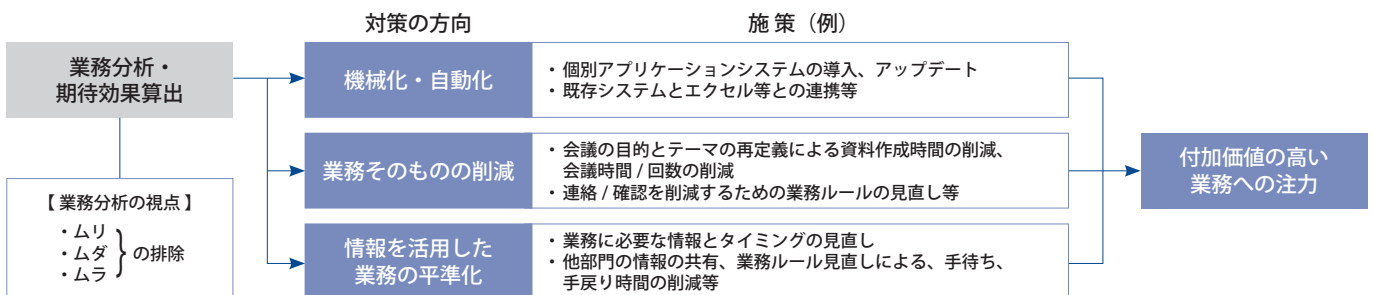
業務分析の進め方

- CDI ソリューションズがもつ業種別テンプレートと貴社独自の業務区分に基づき、社員一人ひとりが「回答しやすい」調査票を作成します（30分/1人程度）。
- 分析結果は、貴社の業務実態を明らかにするだけでなく、CDI ソリューションズがもつ事例との比較により、自社の状態を、より客観的に把握できるものとなります。



業務分析の視点と対策（例）

貴社の業務実態が明らかになることにより、どの部分に「ムリ」・「ムダ」・「ムラ」が潜んでいるかが明らかになります。いわゆる「3ム」を排除するための個別施策の立案が可能になるのはもちろん、数値化された分析結果と照らし合わせることで、それら施策の期待効果を見積ることができ、より付加価値の高い業務への移行がスムーズに行われます。



さらに、複数の施策を同時並行的に行う BPR プロジェクトを立ち上げる際にも、見積られる効果に基づいた、施策の優先順位付けがしやすくなります。

まずは簡易診断を！

- CDI ソリューションズでは、業務改革の実施効果を簡易的に把握するとともに、取組課題の明確化や必要作業の棚卸などに役立つ BPR-ROI の「簡易診断サービス」をご提供しています。
- 必要期間：1 ヶ月程度